



頑張りました！生徒集会&人権集会

12月2日(火)、生徒集会がありました。徐々に寒くなってきているので、1階ホールで集会を行いました。後期の執行部が中心になって行う生徒集会も回数を重ねるごとに、堂々とした態度で運営を行っています。頼もしく感じています。

＜生徒集会＞

執行部や専門委員会からの通常の報告が終わった後に、「工夫して発表」を図書委員会が行いました。各学年のおすすめの本を紹介していました。自分だったら絶対に選ばない本を紹介されたので、ちょっと読んでみようかなという気持ちになりました。中学生のころ、よく読んでいたのはミステリー小説でしたが、自分が読みたい書籍を中学校の図書室や久米南町の図書館をじっくり探してみるのも良いかもしれません。図書委員会の皆さん、良い情報をありがとうございました。



生徒集会



工夫して発表(図書委員会)



＜人権集会＞

生徒集会に続いて人権集会を行いました。各クラスで人権川柳を作成して人権について考えてきました。各クラスの代表として選出された作品が紹介されました。

1年代表作品「泣くすがた そっと寄りそう シルエット」作者：中村春輝さん

2年代表作品「頑張れよ やさしさまがいの 投げナイフ」作者：清水拓真さん

3年代表作品「傍観者 君はいいよね 一人じゃない」作者：三船昊紀さん

三作品共に力作でした。なるほど、深く考える作品や心が温くなる作品でした。読み上げられるたびに会場は大きな拍手が起きました。そのほかの皆さんの作品もどれも素敵だと思います。きっと三者懇談の時には掲示されているはずですので、生徒たちの作品をどうぞ鑑賞してください。



人権擁護委員から贈り物！

12月4日(木)、久米南中学校に人権擁護委員の方が来校され、生徒たちに人権週間を啓発するメモ帳や磁石をいただきました。1948年12月1日に国際連合で世界人権宣言が採択されたことで、日本は12月4日から10日まで人権週間と定めています。人権尊重の重要性を改めて感じる週間にしましょう。



頑張りました！職場体験学習！

12月2日(水)から3日間、2年生は地域の事業所に職場体験学習に行きました。久米南町では約20か所の事業所の方が受け入れをしてくださいます。2年生は17名しかいないので、とても心苦しいのですがお断りをしている事業所もあります。令和8年度は21名なので、全ての事業所に体験に行けるかもしれません。町内で完結することができる職場体験学習は本当にありがたいです。2年生はこの3日間、緊張しながらも楽しんで「仕事」について現場で考えることができます。生徒たちは、働くことの大変さや大切さ、そしてやりがい、地域の方の温かさや優しさ等、たくさんのことを学びました。ご協力いただいた事業所の皆様、送迎や昼食等ご協力いただいた保護者の皆様、本当に感謝申し上げます。ありがとうございました。



＜事前訪問・事前指導＞

この職場体験学習を成功させるために生徒たちは事前に事業所の方を訪問し、自己紹介を含めた学習の趣旨や注意すること等を確認しに伺っています。お時間をとっていただいた事業所の担当者の方、大変お世話になりました。また、前日の12月2日には、中学校で事前指導を行いました。生徒全員、決意表明を行いました。行事や取組には目的があり、そして自分の目標があります。目的や目標を常に意識して、3日間、けがなく事故なく、そして楽しくやり切ることができましたか。

- 地域の方から働くとはどのようなことなのかを学び、地域の一員としての自覚をもつことができる。
- 自分たちが暮らす地域の事業所の実態を知ることができる。
- 職場体験学習で得た知識や経験を今後の自分の生活や、進路選択に活かすことができる。

＜事前学習：講演～美咲警察署より＞

今までは地元企業の方に来校していただき講演をお願いしていましたが、調整できなかったのが今年は美咲警察署の方に依頼しました。警察署の方も広報活動に力を入れていらっしゃったようで快諾していただきました。働くことの大切さややりがい等、貴重なお話を聞くことができました。講演の後にはパトカーや白バイに乗ることができました。初めて近くで見る乗り物に2年生は興奮していました。白バイにまたがった



りパトカーの中をじっくり見たりして、貴重な体験でした。本当にありがとうございました。

プール前で体験
→



頑張りました！期末テスト！

11月26日（水）、27日（木）の両日、2学期の期末テストを行いました。みんな頑張っていました。少し前に中間テストがあったばかりに思いますが、時間がたつのは早いです。テスト前には居残り学習に参加をしていた生徒もいましたが、テスト対策は十分できたでしょうか。おそらく、もうどの教科もテスト返却されていると思いますが、間違えた個所の復習はきちんとできていますか。同じような問題が次の実力テストで出るかもしれません。3年生の受験で出題されるかもしれません。次に出る前までに必ず自分のものにしておくことが大切です。

生徒の皆さんは家でどんな学習をしていますか。復習中心の学習ですか。それとも予習中心の学習ですか。どちらの方法でもよいのですが、自分にとって勉強しやすい方法を早く会得してほしいと思います。勉強する時間帯も同じです。夜型なのか、朝型なのか。学校で行う朝学習の時間に宿題をやっているはいけません。家庭学習の時間を上手に活用しましょう。まずは家庭学習の時間を自分の時間のどの時間帯に、どれだけの時間を割くことができるかがカギだと思います。時間管理ができる力を身につけましょう。そして、課題は提出日に決められた範囲をきちんとやりましょう。自分で解いてみて、わからなければ模範解答を参考にして、丸つけ・正答を記入して提出していないと再提出になってしまいます。課題は自分で計画的に進めておくことと締め切り間際に慌てなくて済むはず。時間管理・自己管理です。頑張りましょう。

頑張りました！秋の確認テスト(1,2年)！

1,2年生は12月1日（月）に、秋の確認テストを行いました。この調査は令和8年4月の予定されている学力調査の事前調査です。C B Tなので、パソコンのタイピングも重要になってきます。来年度もC B Tとなりますので、練習だと思って取り組んでおきましょう。令和8年4月23日（木）に全国学力学習状況調査を予定しています。新3年生は修学旅行から帰ってきてすぐの調査になります。今から少しずつ準備をしておくとも良いかもしれません。

※令和8年度の修学旅行は4月16日（木）から18日（土）となっています。

頑張りました！音楽(合唱・合奏)発表会！

1年生は12月8日（月）5時間目に合唱と合奏を行いました。昨年、保護者から音楽発表会があれば参観したかったというご意見をいただきました。年間行事予定には上げていませんが、音楽の授業で取り組んでいる合唱・合奏の発表があります。その時間帯を連絡していますので、お時間がありましたらぜひ参観してください。

放課後の30分を自主練習しても良いように音楽室を開放していたので、生徒たちは学年を越えて一緒に練習したり学年でまとまって練習したりしていました。1年生、よく頑張っていました。2,3年生は12月11日（木）です。1時間目に2年生、4時間目に3年生が行う予定です。たくさんのご参観、お待ちしております。

自転車運転中の「ながらスマホ」が罰則の対象になります！

自転車運転中の「ながらスマホ」を罰則の対象に加えた、改正道路交通法が2024年11月1日から施行されます。

自転車運転中の「危険行為」に。「ながらスマホ」も対象へ。

改正道路交通法では、信号無視や一時不停止などの違反をした自転車の運転者に青切符を交付し、反則金を求める制度が導入されています。

その違反となる行為の中には、携帯電話（スマートフォン）の使用やイヤホンの使用も含まれており、つまり自転車運転しながらスマートフォンを操作したり、スマートフォンにイヤホンをつけて音楽を聴いたりしていると、罰金が科されることがあるということです。



※携帯電話（スマートフォン）だけでなく、タブレットや携帯ゲーム機などを使いながらの自転車の運転も、もちろんだめです！



道路交通法は自転車に乗る人が危険行為をして、3年以内に2回以上検挙された場合、安全講習を受講することを義務づけており、受講しなかった場合は、5万円以下の罰金が科されます。

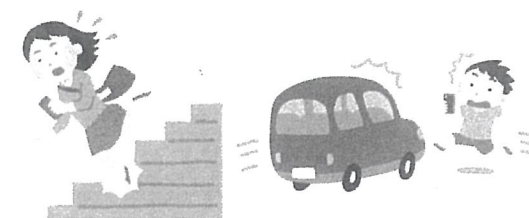
今回の法律の改正により、対象となる危険行為の中に、「ながらスマホ」も加えられました。

「ながらスマホ」は事故にあう危険性を高める行為だという認識を！

スマートフォンを操作していると、極端に視野が狭くなりますし、イヤホンをつけて音楽を聴いたり通話をしたりしていると周囲の音が聞こえなくなるため、無防備な状態になり、事故にあう危険性が非常に高くなります。これは自転車運転中だけでなく、歩行中の「ながらスマホ」でも同様です。

自転車運転中や歩行中の「ながらスマホ」が原因でこんな事故が……

- ・階段や駅のホームから転落した
- ・通行人とぶつかり、トラブルになった
- ・赤信号になったことに気づかず横断歩道を渡り、車とぶつかった
- ・遮断機が下りたことに気づかず踏切内に立ち入って、電車にはねられた



「ながらスマホ」をしたことで、深刻な事件の加害者になったケースも……

自転車の運転中に「ながらスマホ」をしていたところ、歩行者とぶつかって死亡させたり、大きな障害が残るけがを負わせたりして、罪に問われたり、多額の損害賠償の支払いを命じられたりしたという事件が、実際に起きています。



今回、罰則の対象となったことをきっかけに、「ながらスマホ」の危険性をあらためて意識して、自転車の運転中や歩行中にスマートフォンを使いにくくなったときは、人のいない場所に移動して立ち止まって操作するように、習慣づけましょう。